



だれがなんと言おうと 三松小は最高の学校です！

校長 熊田 和則

とても暖かかった2月、そしてちょっと肌寒い日が多かった3月ここまで。目まぐるしく季節は移ろい、止まることを知りません。詩人や俳人なら、旅情を掻き立てられて詩や俳句を詠むところでしょうか。自分には、そこまでの才がないのがうらめしいところです。

さて本日、江戸川区立第三松江小学校の令和5年度の教育活動が、滞りなく終了いたしました。先週の卒業式では、128名の6年生が、それはそれは立派な態度で有終の美を飾ることができました。また、本日の修了式では、5年生以下全校児童が会する体育館で、各学級の代表児童に修了証を手渡すことができました。みなさんの顔が一年間の試練を乗り越えて自信に満ち溢れているように感じます。それは、最高の笑顔であったと思います。



本日ここに至るまで、保護者のみなさま、地域のみなさまには並々ならぬご理解とご支援をいただきました。思い返せば、春の中央地域祭りに始まる地域の伝統行事の復活があり、子供たちの活躍の場を多く与えていただきました。PTAのみなさま、おやじの会のみなさまには、例年にも増して、子供たちのために考え尽くしてくださった数々の行事であたたかいご支援をいただきました。そして、保護者のみなさまには、子供たちを日々元気に学校に送り出していただいたことはもちろんのこと、我々教職員と常に連携をとっていただき、子供たちを健やかに育てていく方法を一緒に考えていただきました。本当にありがとうございました。三松小を見守ってくださる地域・保護者のみなさまもまた、最高でした！

さらに手前味噌ではありますが、我が校の教職員もまた最高だ！と言わせていただきます。「教育界はブラックだ！」と言われる現代において、子供たちの教育に日夜思い悩みながらも、寄り添う姿勢を貫いてくれました。子供が好きだ、という信念は、本校教職員全員がもっている気持ちです。

～次頁に続く～

しかしながら、春は出会いと別れの季節でもあります。本校教職員からも旅立ちのときを迎える者がいます。以下に紹介いたします。

熊田和則校長 →江戸川区立篠崎第三小・校長  2年間という、短いようでとても長く充実した時間を過ごさせていただきました。校長としての一歩目を伝統ある第三松江小学校から刻ませていただいたことは生涯の宝となります。子供たち、教職員、保護者・地域のみなさまとの出会い、忘れません。	田原徹副校長 →葛飾区立新宿小・校長  第三松江小学校で皆さんと同じ時を過ごしたことは私の宝物です。共に学び成長することができました。たくさんの優しい言葉、笑顔をありがとうございました。皆さんの未来が明るく輝くことを心から願っています。	菊池真主幹教諭 →板橋区立赤塚新町小  10年間、三松小で過ごせたことを幸せに思います。保護者の方々、地域の皆様には本当にお世話になりました。三松小で出会った子供たちの今後の活躍を楽しみにしています。ありがとうございました。	井上孝子主任教諭 →北区立滝野川第三小  素直で元気な子供たちと6年間過ごすことができ、幸せでした。保護者の皆様にもご協力いただきありがとうございました。同じ日は2度とありません。友達と仲良く、学校生活を大切に過ごしてってください。
篠政博主任教諭 →杉並区立荻窪小  6年間、三松小にお世話になりました。受け持ったどのクラスでもたくさん遊び、たくさん歌い、たくさん学習したことを昨日の日のように思い出します。「ありがとう」では足りないくらい、三松小での毎日に感謝しています。	鈴木亜弥子主任教諭 →台東区立松葉小  子供たちの笑顔、優しさに支えられ、楽しく過ごすことができました。毎日交わしたあいさつ、授業や休み時間の元気な姿からたくさんパワーをもらいました。温かく見守ってくださった保護者の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。	和賀一純教諭 →品川区立戸越小  第三松江小学校での6年間、とても素晴らしい経験をさせていただきました。子供たちとの学びの時間、保護者の皆さんと語ったお子さんへの想い。そして、PTA、おやじの会の皆さんとの催し。本当に楽しかったです。ありがとうございました。	三條美紀教諭 →退職  三松小のみなさんから、毎日新しい発見や勉強をさせてもらった1年間でした。すみれ学級のみんな！これからも笑いと笑顔にあふれる日々になることを願っています！楽しい日々を本当にありがとう！
南雲有理子栄養士 →江戸川区立西葛西小  笑顔には、人を幸せにする力があるって知っていますか？私はみなさんの笑顔に何度も幸せにしてもらいました。笑顔を絶やさず、顔をあげて歩いていきましょう！みなさんのこれからにたくさんの幸せが訪れますように・・・。	井上万里江教諭 →退職  あっという間の1年間でした。来年度この学校の子供たちの育ちを見届けることができないことが残念です。この学校から離れても、東京都の子供たちのために力を尽くしたいと思います。今まで支えてくださりありがとうございました。	小野瑤子教諭 →退職  一年間という短い間ではありましたが、三松小の子どもたちから多くの学びをいただきました。展覧会や授業の見守りボランティアなど、様々な場面でサポートしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。	曾田慎自教諭 →退職  3か月半という短い間、5・6年生の算数少人数を担当しました。5年生はメリハリのある子が多いので、立派な6年生になると信じています。6年生は、中学校という新しい環境で苦労することもあると思いますが、三松で過ごした経験を生かしてより良い中学校生活を送ってください。

三松のために精一杯の働きをみせてくれた先生方でした。きっと新天地でも活躍することでしょう。これまでのご厚誼に対し、私からもお礼を申し上げます。ありがとうございました。

なお、来年度、新たに異動・採用になる教職員については、4月にお知らせをいたします。